



学校だより

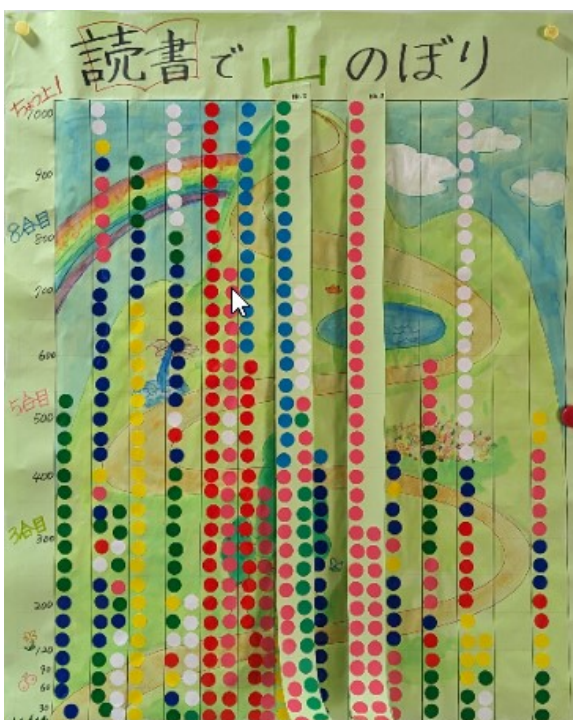
磯の香り



二学期がスタートして半月が経ちました。

5日間の秋季休業を挟んで二学期が10月18日(水)より始まりました。開始当初は暑さを感じる日もありましたが、徐々に秋を感じさせる季節になってきました。朝夕の冷え込みも進んできて、なかなか布団から出にくくなる時期になってきました。そんな中でも元気にあいさつしながら登校してくる児童のみなさんにたくましさを感じます。それに風邪をひいたという報告がないので一安心です。

さて、二学期始業式で子供たちに「～の秋というと、どういうのを知ってますか？」と質問するといろいろな答えが返ってきました。「食欲の秋」と答えた児童もいれば、「スポーツの秋」と答えた児童もいました。「実りの秋」、「芸術の秋」、「睡眠の秋」というものもあります。実は興味がわいたので事前に調べておいたのですが、いろんな規模のアンケートがあるので順番づけは難しいのですが、どのアンケート結果でも「食欲の秋」は断トツ上位でした。やはり、いろいろな食べ物が収穫され市場に出回るこの季節はつつい味わってみたくありません。また、暑くもなく寒くもない過ごしやすいこの時期は身体を動かすスポーツ、芸術や読書に打ち込みやすいですね。ちなみに「読書の秋」という言葉は、唐の時代の詩人、韓愈(かんゆ)が詠んだ詩に由来するというのが定説だそうです。文人が詠んだ「灯火親しむべし」という詩があり「秋は過ごしやすい季節だから、夜には明かりを灯して読書をするのに最適だ」という意味があり、この詩を夏目漱石の『三四郎』という作品に取り上げたことで「読書の秋」といわれるようになったそうです。ふとしたきっかけで調べたことから新しい知識を獲得することができました。



長橋小学校においても10月は「読書の秋」にちなんで「本に親しもう」という生活目標をたて、読書に取り組んできました。

30日(月)には<この本おすすめ集会>を実施し、一人ひとりが読んで好きになった本を紹介しあいました。どんどん読書して新しい知識を増やして行ってほしいです。

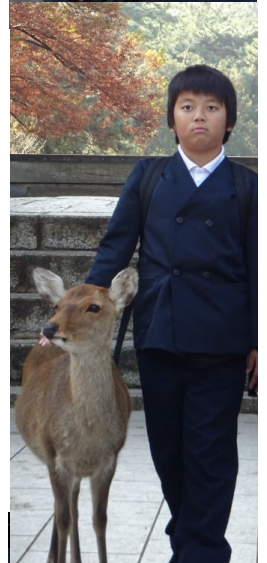
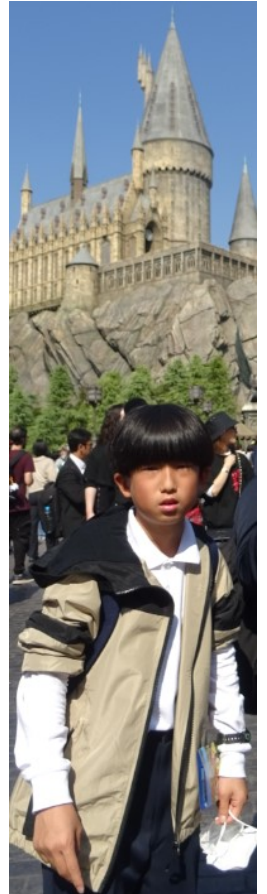
← 児童のみなさんの読んだ本のページ数を見える化したものです。シール1枚が30ページ分になります。

※このグラフは10月30日放課後のものです。

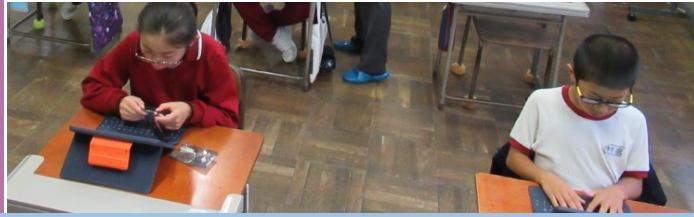
誕生日



おめでとう



10月の行事



「どの学年も学校内外において、いろいろな体験活動や実習を行っています。」

25日～26日の2日間にわたる6年生修学旅行（京都・大阪・奈良方面）をはじめ、2年生は24日に、3、4年生は27日にへき地複式児童交流会（高学年は11月2日）に参加するなど、日頃の学習環境から飛び出して、実際に自分の目や耳で体験してきました。これまでに学習内容の確認でもあるのですが、どの児童も意欲的に活動していました。また、福井大学生のサポートを受けながらプログラミング学習にも取り組みました。

修学旅行は、貸し切りバス利用のいわゆる「お上りさんツアー」ではなく、電車主体とした将来の社会生活にも役立つものでした。最初は恐る恐る3人で確認しながら切符を購入していましたが、後半は落ち着いて手続きができるようになりました。また、福井県と比較しながら、京都や奈良にある歴史的建造物を訪問し、その巨大さと荘厳な佇まいに感心するばかりでした。その他、突然の雷雨への対応や予定変更等、旅行ならではのハプニングもありましたが、どれも貴重な経験を積むことができたことをご報告いたします。

